

社協 にしたが



西多賀地区社会福祉協議会

令和2年3月31日 / 第12号

ボランティア講座「傾聴を学びコミュニケーションを深めよう」

1月25日 西多賀市民センターで、東北福祉大の君島智子先生を講師に令和元年度2回目のボランティア講座を開きました。

参加者同士が向かい合って会話し傾聴の実習をしながらの楽しい講義でした。

講義の要約(傾聴の技法)

- 聴いていることを相づち・うなづき等で相手に伝える。質問などで話を引き出す。
- 表情など言葉以外で発しているメッセージを読み解く
- 話し手の気持ちをあたかも自分のことであるかの如く共感をもって聴く。
- 言葉のうしろにある感情を表情・声のトーンなどから受け止める。
- 相手の話をあるがままに受け入れる。
- 先入観にとらわれず、その人個人として受け止める。
- 相手が自由に感情を出せるようにサポートする。
- 聴き手・・・自己研鑽が必要



「自己の気持ちを理解する」範囲内でしか「他者の気持ちを理解する」ことはできない。



コロナウイルス対策に「手洗い」と「うがい」

福祉のつどいin西多賀

講演会「伊達政宗のまちづくり～城下町仙台のヒミツ」

秋の恒例となった「福祉のつどいin西多賀」でNHKの番組「ブラタモリ」で有名な木村浩二先生(宮城学院女子大学非常勤講師)の講演会を元年11月16日西多賀市民センターで開催しました。

先生のユーモアを交えてのお話は伊達藩の「まちづくり」を中心にしながらも、古代から近世まで幅広く、また歴史だけにとどまらず、利府～長町断層まで及び、防災を考える上でも大変勉強になりました。アンケートには「もっと聞きたかった」との声が多数寄せられました。

講演に先立っての仙台西高等学校の合唱部の皆さんの澄んだ歌声に参加者は深い感動にひたりました。

また、芦の口児童館を中心に活動している天地芦鼓連の「ぶちあわせ太鼓」とおだづもっこJrのかわいらしい子供達の「すずめ踊り・七夕踊り」も万雷の拍手を浴びました。



令和元年度の西多賀地区共同募金会の募金結果 次の通りでした。ご報告いたします。

西多賀地区共同募金会

町内会名	世帯数	募金額(円)
東原町内会	360	40,000
西多賀東町内会	192	67,650
西多賀北町内会	400	150,800
西の平協栄会	280	74,050
西の平第一町内会	210	98,000
西の平第二町内会	144	65,000
西の平第三町内会	140	63,000
西の平金剛町内会	222	65,000
芦の口町内会	211	87,000
芦ノ口団地親交会	102	47,500

町内会名	世帯数	募金額(円)
芦の口羽黒台町内会	116	37,000
三神峯第一町内会	275	114,500
三神峯第二町内会	281	116,110
金剛沢町内会	433	130,000
金剛沢前町内会	347	133,060
横森親和町内会	302	118,400
大谷地親和会	370	107,150
若葉町内会	105	33,640
合計	4,490	1,547,860

ご協力ありがとうございました